

# 令和6年度に取り組んだ主な事業

## 「人権・多文化共生」、「健康・福祉・医療・生涯学習」

### ○日常生活用具給付等事業 3,230万4千円

重度障害者などに対し、日常生活の便宜や福祉の増進を図るため、引き続き自立生活支援用具等の日常生活用具を給付・貸与するとともに、新たに人工呼吸器用外部バッテリー等を給付種目に追加しました。

### ○地域保健医療推進事業 3,588万8千円

二次・小児救急医療体制のため、彦根市立病院や圏域の救急告示病院に診療業務の委託を行いました。また、新たに長浜赤十字病院への小児救急医療業務委託を行いました。さらに、産科医療体制の確保のため、これまでの取組に加え、新たに市内産科医療機関に対する支援を行いました。

### ○コミュニティ・スクール推進事業 114万円

学校が地域の人々と目標を共有し、一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を目指すため、市内全小中学校でコミュニティ・スクールの導入を完了しました。

### ○（仮称）図書館中部館整備事業 2,816万8千円

旧ひこね燦ぱれすを（仮称）図書館中部館として整備するための基本設計を完了し、実施設計に着手しました。



## 「子育て・次世代育成・教育」

### ○子ども未来一般経費 1,824万6千円

本市の子ども・若者施策に係る計画である第3期彦根市子ども・若者プラン（令和7年度～令和11年度）を策定しました。



### ○家庭児童相談室運営事業 2,289万3千円

家庭児童相談室を中心にした子ども家庭総合支援拠点を設置し、相談業務やソーシャルワークを行うほか、新たに学校長期休暇時の支援対象児童の見守りを強化しました。

### ○福祉医療費助成事業 8億5,336万6千円

これまで通院は小学生まで、入院は中学生までを対象としていた子どもの医療費助成について、令和6年4月診療分から通院・入院ともに高校生世代まで対象を拡大しました。

### ○小・中学校給食費食材価格高騰対策事業 5,765万5千円

食料品の価格が高騰し続けている中、保護者が負担する学校給食費では賄うことができない給食食材の値上がり分を公費で負担し、給食の安定供給と、保護者負担の軽減を図りました。

## 「歴史・伝統・文化」、「観光・スポーツ」、「産業」

### ○観光大使設置・推進事業 76万4千円

藤波辰爾さん、男性ブランコさん、高橋英樹さんを観光大使に委嘱することにより、SNSなどメディアでの発信をしてもらい、本市の知名度を上げ、誘客を促進しました。

また、観光大使を招いたイベントを開催し、彦根城をより多くの方に知ってもらい、世界遺産登録に向けた機運醸成を図りました。



### ○国スポ・障スポ大会準備経費 1億5,356万6千円

今年度の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、本市実行委員会においてリハーサル大会を開催しました。

### ○彦根城世界遺産登録推進事業 1,646万4千円

彦根城の世界遺産登録の実現に向けて、ユネスコの事前評価の対応を行うとともに、情報発信・啓発活動を行いました。



### ○特別史跡「彦根城跡」保存整備および維持管理事業 2億1,775万4千円

彦根城天守について、適切な維持管理と活用を図るため、耐震対策工事を完了するとともに、防災設備整備工事を実施しました。



## 「環境形成」、「都市基盤」、「安全・安心」

### ○大黒川外河川改良事業 1億6,202万4千円

令和6年4月1日の近江鉄道線の上下分離（公設民営）方式への転換に伴い、第三種鉄道事業者となる一般社団法人への設備投資費用の補助、維持修繕費用および運営費の負担を行いました。

### ○消防本部（署）庁舎整備事業 1億4,884万3千円

経年劣化した消防本部（署）庁舎の非常用発電設備を更新したほか、各種感染症などの拡大防止のため、犬上分署のトイレの自動洗浄化および救急消毒室の整備を行いました。



### ○ごみ収集事業 1億5,470万1千円

ごみ等の収集・運搬に係る経費で、収集車両の維持管理のほか、資源物の運搬を行いました。また、新たに3t塵芥車（ごみ収集車）を購入しました。

### ○ごみ焼却場整備事業 8億5,441万9千円

長寿命化計画に基づき、ごみ焼却施設の大規模修繕を行いました。また、長寿命化改修工事期間中に生じた焼却しきれない可燃ごみの一部を外部搬出し処理を行いました。

